

総選挙で躍進!こんどは

4・12

県議選

安倍暴走政治ストップ

くらし第一の県政へ

日本共産党

看護師18年、 命と向き合って

「医療費が高くて治療が続けられない」——お金のあなで命に格差が生まれています。看護師18年。「なによりも命が大切にされなければならない」、それが私の原点です。

「介護難民」つぐらない

「特別養護老人ホームに入れない」——待機者が大津市で3000人を超えています。安倍政権は、要支援の方々を介護保険制度からはずし、今以上に「介護難民」をふやそうとしています。絶対に認められません。

失った議席 かならずとりもどす

安倍政権の暴走のもと、「医療ぎりぎりまでがまん。手遅れがこわい」「これ以上切り詰められない」。くらしの悲鳴が寄せられています。4年前に失った議席をかならずとりもどし、なんとしても、みなさんの声を届けたい。ふたたび県政の場で働かせてください。

- 1958年、大津市南小松生まれ。大津市逢坂在住。●高島高校、県立総合保健専門学校卒。大津市民病院、大津赤十字病院に看護師として勤務。●大津市議2期、県議1期。
- 「いのちとびわ湖を放射能から守る輪」代表委員。●家族は、夫、二男二女、義母。



前・県議会議員

節木三千代

<http://fusiki.huu.cc/>

いのちの願いとどけます

ふしきさんとともに
県政で働かせてください



きのせ明子

この4年間もいっしょうけんめい

この4年間毎年、「暮らし守れ」と県へ予算要望してきました。このほか、「高校統廃合は中止を」「原発なくせ」「消費税ストップ」「災害救援は知事の権限を発揮して」「駅エレベーター設置を」など、県、関西電力、JR西日本に求めて、いっしょうけんめいがんばってきました。

関西電力に「原発再稼働と料金値上げをやめよ」(2015年1月)



2015年2月 発行:日本共産党滋賀県委員会
ホームページ [共産党滋賀](#) で検索

〒520-0817 大津市昭和町4-8 電話:077-522-8210 FAX:077-522-8282

※上記の政策が発表されたので紹介します。